



市立吹田市民病院小児外科での「日帰り」手術について



当院では 2019 年 5 月から小児の日帰り手術を導入いたしました。適応疾患は鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣、臍ヘルニア、体表の手術などのお子さまへの負担が軽い短時間で終わる手術です。原則として以下の条件を満たす必要があります。

- ◇ 1 歳以上であること
- ◇ 大きな合併症がないこと（喘息、定期的通院が必要な持病など）
- ◇ 自宅より 1 時間以内で来院できること

当科の日帰り手術では手術前日に入院後に外泊し、翌日に手術を受けて退院していただきます（手続き上は 1 泊 2 日入院になります）。日帰り手術を希望されない場合や、術後の経過で入院したほうが良いと考えられる場合は入院に切り替えさせていただきます。

日帰り手術の流れ

手術前日まで

外来診察時に手術日を決めます。**入院日は手術前日です**。入院申込みをしてお帰りください。手術前 3 ヶ月以内に術前検査（血液検査、X 線、心電図）を受けていただきます。手術までは普段どおりの生活をしていただきますが、以下のことにご注意ください。

- ◇ 原則として**手術前後 4 週間は予防接種が受けられません**。万が一、予防接種を受けてしまった時や、手術前に感染症（はしか、水疱瘡、おたふくかぜ、風疹、百日咳、インフルエンザなど）にかかったり感染者と接触した場合は、速やかにご連絡ください。
- ◇ かぜをひいたり、体調を崩した時は早めにお近くの小児科で診察を受けてください。

手術前日

午前 11 時に 2 階患者支援センターで手続きのうえ、5 階東の小児病棟にお越しください。15 歳以下のご家族は病棟へ入れませんのでご注意ください。入院後以下の手続きがあります。

- ◇ 担当医師の診察。
- ◇ 担当医師が手術内容を説明し、承諾書にサインをいただきます。
- ◇ 担当医師が帰宅後および手術当日朝までの注意事項（特に飲食）について説明します。
- ◇ 病棟看護師・事務員によるオリエンテーションがあります。
- ◇ 麻酔科医師による術前診察があります。

これらがすべて終われば、17 時までにご帰宅いただけます。

手術当日

午前 8 時頃に病棟に直接お戻りください。この時もし発熱や風邪症状などがあれば、手術を延期することがあります。当日朝までの飲食制限を必ず守ってください。守られていない場合には、麻酔時の危険性が高まるため手術を延期することがあります。

時間が来たら、看護師とともに手術室に行きます。ご家族は手術室の前まで一緒にいただけます。

手術中は手術室前の家族待合スペースでお待ちください。

手術終了後は医師と担当看護師とでお子さまを病室まで連れて戻ります。

病室へ戻って 2～3 時間後、麻酔からしっかり覚めたら飲水を開始し、嘔吐やむせがなく、自排尿があれば点滴を抜去します。軽食としてゼリーやプリンなどを用意して下さい。小児外科担当医による確認診察の後、16 時頃退院となります。術後の経過で入院継続が必要と担当医が判断した場合やご家族が希望した場合は術後 1 泊入院に切り替えます。無理やり退院させることはありませんのでご安心ください。

退院後

帰宅後は退院時にお渡しするパンフレットに従ってお過ごしください。帰宅後に問題があった場合は、病棟にご連絡ください。

術後外来

およそ手術 1 週間後に外来を受診します。全身ならびに創部の状態をチェックし、この時の状態に応じて、以降の診察予定を決定します。

お子さま、ご家族に安心して日帰り手術を受けていただけるよう、万全の体制を整えております。ご質問、ご希望等ございましたら、お気軽にスタッフにお声をかけてください。